

Special Guest

[テノール]

加藤ヒロユキ

The Symphony Hall

BIG BAND

MUSIC DIRECTOR
菊池 寿人

Vol. 13

コール・ポーター: ミュージカル「キス・ミー・ケイト」より「ソー・イン・ラヴ」

プッチーニ/サミー・フェイン: 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」～映画「慕情」のテーマ

米山正夫: 映画「りんご園の少女」より「津軽のふるさと」～「リンゴ追分」

ニーノ・ロータ: 太陽がいっぱい

ジュール・マスネ: タイスの瞑想曲

ミシェル・ルグラン: 風のささやき ほか

2019 **1.22** (火) 19:00開演
(18:00開場)

ザ・シンフォニーホール

主催: ザ・シンフォニーホール 制作: 大阪アートエージェンシー

5,400円 4,320円 3,240円(全席指定・税込) 発売日 [シンフォニア会員先行] 2018年9月20日(木) 一般発売 2018年9月23日(日)

ご予約・お問い合わせ

大阪アートエージェンシー

072-648-3852 (平日10:00~17:00)

*未就学児童入場不可 *やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ご予約

ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (10:00~18:00火曜定休) <http://www.symphonycall.jp>

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 126-790] e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン・携帯)

ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード: 52193] 0570-000-407 (オペレーター対応10:00~20:00)

Guest

[テノール]

加藤ヒロユキ

The Symphony Hall

BIG BAND

MUSIC DIRECTOR 菊池 寿人

ザ・シンフォニーホール プレゼンツ。
パワフルで切れのあるサウンドを生み出す、
まさにヴィルトゥオーゾ・ジャズバンド!

今回のゲストは、3回目の登場となるテノール歌手の加藤ヒロユキ。ジャズ、オペラ、ラテン、ポップスなど多彩な歌唱法を駆使して表現することが出来る数少ないシンガー。ザ・シンフォニーホール ビッグ・バンドとの共演は大好評を博している。共演曲は、ミュージカル「キス・ミー・ケイト」よりジャズのスタンダードナンバーにもなった「ソー・イン・ラブ」、3大オペラと評されるプッチーニの代表作「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」、映画「りんご園の少女」より「津軽のふるさと」など、バラエティーにとんだ曲目が並んでいる。果たして、ビッグ・バンドとの共演でどのような音楽に生まれ変わるのか?!

日本最高レベルのビッグ・バンドのステージを是非お聴き逃しなく!

PROGRAM

ミュージカル「キス・ミー・ケイト」より「ソー・イン・ラブ」/ 歌劇「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」~映画「慕情」のテーマ
映画「りんご園の少女」より「津軽のふるさと」~「リンゴ追分」/ 太陽がいっぱい / タイスの瞑想曲 / 風のささやき
ほか

PROFILE



菊池 寿人 Hisato Kikuchi

大阪芸術大学演奏学科卒業。卒業後クラシックを中心に活動し、その後ジャズ、ラテン等ポピュラー音楽のジャンルに活動の場を移行。1994年に自身の主宰するビッグバンドを結成し様々な演奏活動を行う。その中で学校教育の一貫としての「学校音楽鑑賞会」に力を入れ、各地で多数公演を実施し好評を得る。2010年~2015年「神戸JAZZ」に演奏者、ワークショップの講師として参加。2013年、2014年にNHKにて放送された東日本大震災の被災支援活動プロジェクト「Smile For Swing Girls」にて石巻市の学生ビッグバンドの指導にあたる。突き抜けるようなハイノートには定評があり、現在は数々のタレント歌手のサポートバンド、Big Band等、多数のユニットにも参加し幅広い演奏活動を行っている。2015年『The Symphony Hall Big Band』リーダー兼音楽監督就任。

◆菊池寿人オフィシャルサイト <http://kikuchi-tp.com>



[スペシャルゲスト/テノール歌手]

加藤 ヒロユキ Hiroyuki Kato

クルーナー歌手(テノール)・作詞・作曲家。京都大学経済学部在学中にピアノの弾語りでプロデビュー。声楽をウバルト・ガルディーニ・平野忠彦・出口武 各氏に師事。渡米後、小粋なスタンダードのピアノ弾語りから雄大なオペラアリアまでと多彩な歌唱法を駆使して幅広いジャンルの持ち歌で数多くのファン層を持ち、2010年秋にCDアルバム「ラブレター」でメジャーデビューも果たす。アロージャズオーケストラ・東京キューバンボーイズ・The Symphony Hall Big Bandとの共演で好評を博す。また毎日放送・朝日放送ラジオや他局テレビ番組にも数多く出演し、分りやすい語り口で人気パーソナリティとしても定評がある。またシンガーソングライターとして番組テーマ曲、社歌、記念歌などの数多くの歌を作詞作曲している。

MEMBER



菊池 寿人(Tp.)



築山 昌広(Tp.)



広瀬 未来(Tp.)



塩ノ谷 幸司(Tp.)



大島 一郎(Tb.)



Tommy(Tb.)



山内 淳史(Tb.)



川口 哲史(Tb.)



小林 充(A.Sax.)



藤吉 悠(A.Sax.)



武井 努(T.Sax.)



高橋 知道(T.Sax.)



里村 稔(B.Sax.)



宮川 真由美(Pf.)



荒玉 哲郎(Bass.)



岡本 健太(Drums.)

2016年5月20日にザ・シンフォニーホールで行われたVol.2公演を取めたライブアルバム!

The Symphony Hall Big Band

『躍動』(TSCR-1001)
¥2,500(税込)

ザ・シンフォニーホール内The Symphony Shop
ザ・シンフォニー チケットセンター窓口
Amazonにて好評発売中!
iTunes、Google Play Musicなどの
配信サイトで好評配信中!(CD版とは収録内容が異なります)

- | | |
|----------------------|-------------------------------------|
| 1 Just Friends | 7 Sweet Georgia Brown featuring 古澤巖 |
| 2 Mack The Knife | 8 シェヘラザード featuring 古澤巖 |
| 3 After You've Gone | 9 マンゴNo.5 |
| 4 Four Brothers | 10 Take Five |
| 5 A Night In Tunisia | 11 Spain |
| 6 シェルブールの雨傘(ピアノトリオ) | 12 Sing, Sing, Sing |



The Symphony Hall Big Band
Live at The Symphony Hall on May 20, 2016